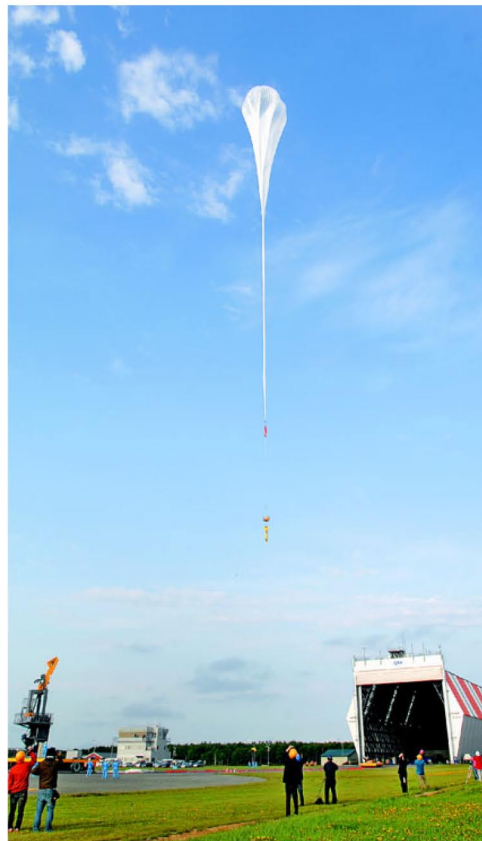




2009年(平成21年) 5月27日 水曜日

発行所:十勝毎日新聞社
〒080-8688
帯広市東1条南8丁目
電話(代表)0155-22-2121



大気球 空をぐんぐん

大樹 JAXAの放球実験成功

【大樹】独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA、本部東京)は27日午前、町多目的航空公園内の大樹航空宇宙実験場などで、今年度1基目となる大気球の放球実験を行った。大樹での科学的要素を盛り込んだ同実験は初めて。合図とともに台車から切り離された気球は静かに上昇、放球は成功した。

午前2時すぎから準備に入り、格納庫内でポリエチレン製の気球にヘリウムガスを注入、屋外に出した後、同6時5分ごろに放球。気球は上空で30万立方メートルにまで膨張し、同9時32分ごろ、十勝川の河口沖合に着水した。大樹漁協所属の漁船2隻やヘリコプター1機などで回収作業に当たった。JAXAの吉田哲也大気球実験室長は「大樹で行われる初の科学的な実験で、成果を出せるよう努力する」と話した。

JAXAは昨年度、大気球の実験を三陸から大樹に移転。今年度は9月までに7基の実験を予定している。(北雅貴)

合図とともに切り離され、上昇する今年度1基目の大気球(27日午前6時5分ごろ、金野和彦撮影)